

ハンドブック ワンポイント レッスン

知っておきたい規則とルール

Question

正審のカウントのコールがあった後、サービスをするプレーヤーがサービスをしようとして手からボールを放した直後に、サービスのコートの順序を誤っている事にレシーブをするプレーヤーが気づき、「タイム」を言って、プレーを中断しました。正審は正しい順序のサービスコートでやり直しましたが、中断したプレーヤー（ペア）の失ポイントにならないのでしょうか？

Answer

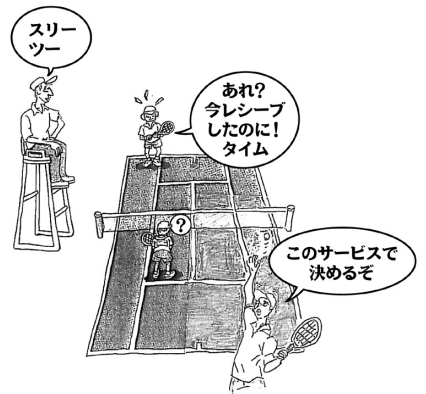
誤りに気づいてもインプレーではプレーを中断してはならない

ご指摘のように、プレーを中断したプレーヤー（ペア）の失ポイントになります。インプレー中に先程来の判定やコールの誤りに気付く事がよくあります。実は、インプレー中はプレーを中断すると失ポイントになる取り決めがあります。[解説13]に、「誤りに気づいてもインプレーではプレーを中断しない。中断した場合は、中断したペアの失ポイントとする。ただし、サービス時にレシーバーが気づき、レシーブ態勢に入らず「タイム」といって中断することは認められるが、レシーブ後は中断したプレーヤー又はペアの失ポイントとする。」と同様に、サービスをするプレーヤーがサービスをしようとして手からボールを放した後にプレーを中断したら、中断したプレーヤー（ペア）の失ポイントとなります。

なお、サービスコートの順序の誤りについては競技規則第33条（サービスの順序又はサイドの誤り）において、「サービスのチェンジ又はサイドのチェンジの誤りが発見された場合は、インプレー前であればそのポイントから、インプレー後であれば次のポイントから訂正する。それまでのポイントは有効とし、誤りに気づいてもインプレーではプレーを中断しない。」となっています。

さて、今回の質問はレシーブをするプレーヤーから「サービスコートの順序を誤っている」とプレーを中断して質問しました。正審は質問の通り誤っていることに気づき、何の気遣いもせず、正しい順序のサービスコートでやり直した事が誤りでした。

この度の問題は、サービスをするプレーヤーがサービスをしようとして手からボールを放した直後ですので、インプレーになっておりプレーを中断したプレーヤー（ペア）の失ポイントとなります。今後インプレー中は誤りに気づいてもプレーは中断しないように気を付けましょう。



【関連規則】

競技規則第33条（サービスの順序又はサイドの誤り）

第1項 サービスのチェンジ又はサイドのチェンジの誤りが発見された場合は、インプレー前であればそのポイントから、インプレー後であれば次のポイントから訂正する。それまでのポイントは有効とし、誤りに気づいてもインプレーではプレーを中断しない。

第3号 サービスコートの順番を誤った場合（ローテーションチェンジ）

競技規則 [解説13]

誤りに気づいてもインプレーではプレーを中断しない。中断した場合は、中断したペアの失ポイントとする。ただし、サービス時にレシーバーが気づき、レシーブ態勢に入らず「タイム」といって中断することは認められるが、レシーブ後は中断したプレーヤー又はペアの失ポイントとする。